



2025年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月14日

上場会社名 株式会社シー・エス・ランバー 上場取引所 東
コード番号 7808 URL <https://www.c-s-lumber.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中井 千代助
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 加賀美 淳 (TEL) 043-213-8810
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第3四半期の連結業績(2024年6月1日～2025年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第3四半期	15,072	△4.8	1,245	△28.2	1,193	△29.4	828	△28.5
2024年5月期第3四半期	15,831	△16.7	1,736	△33.5	1,690	△34.6	1,159	△36.4

(注) 包括利益 2025年5月期第3四半期 832百万円(△28.5%) 2024年5月期第3四半期 1,165百万円(△37.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期第3四半期	447.97	—
2024年5月期第3四半期	626.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年5月期第3四半期	25,560	10,972	42.9
2024年5月期	23,532	10,287	43.7

(参考) 自己資本 2025年5月期第3四半期 10,972百万円 2024年5月期 10,287百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2025年5月期	—	0.00	—		
2025年5月期(予想)				80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年5月期の連結業績予想(2024年6月1日～2025年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	△5.4	2,000	△8.0	1,900	△8.8	1,300	△9.5	702.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年5月期3Q	1,850,100株	2024年5月期	1,850,100株
② 期末自己株式数	2025年5月期3Q	329株	2024年5月期	329株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年5月期3Q	1,849,771株	2024年5月期3Q	1,849,849株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は :
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
3. その他	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、インフレの鎮静化を背景とした緩やかな成長が見え始めたものの、ウクライナや中東情勢の緊迫化、中国経済の停滞等により先行き不透明な状況が続いております。

わが国経済は、インフレを背景とした消費マインドの減退等があるものの、堅調なインバウンド需要や雇用・所得環境の改善を背景に景気は緩やかな回復基調が続きました。

当社グループが属する住宅関連業界におきましては、新設住宅着工戸数が6月から2月までの累計では2.5%減少となり、住宅価格の高騰等により住宅需要が停滞しております。また建設事業者は着工数抑制や価格調整を続けておりますが、当社グループが地盤としている首都圏についても新築戸建住宅の在庫水準は前年比で改善の兆しが見え始めているものの未だ高水準で推移しております。

このような状況のもと、当社グループは、営業力強化、徹底した歩留りの追求、配送効率の向上に努めてまいりました。また、建て方や内装等と併せて材工での提供による安定的取引の推進、木材以外の建築資材販売の強化、サイディング（外壁材）プレカットへの参入準備等を進めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は15,072百万円（前年同四半期比4.8%減）、営業利益は1,245百万円（同28.2%減）、経常利益は1,193百万円（同29.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は828百万円（同28.5%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① プレカット事業

当セグメントにおきましては、取引先への地道な営業活動を行ってまいりましたが、新設住宅着工戸数減少と受注競争激化の影響で出荷棟数を増やすことができず、厳しい事業展開となりました。1棟当りの利益率へのこだわりを持った活動、製材や配送の一部を内製化している強みを活かした歩留まりの追求、配送効率向上に努めてまいりました。

これにより、プレカット事業の合計出荷棟数は、4,077棟（同14.4%減）、出荷坪数は、165千坪（同9.2%減）と前年同期を下回る結果となりました。部門別としましては、在来部門は出荷棟数3,011棟（同14.5%減）、出荷坪数104千坪（同13.2%減）、ツーバイフォー部門は出荷棟数1,066棟（同14.1%減）、出荷坪数60千坪（同1.3%減）となりました。

その結果、売上高は11,368百万円（同9.8%減）、セグメント利益は527百万円（同49.6%減）となりました。

② 建築請負事業

当セグメントにおきましては、既存の取引先からの受注棟数増に向けた営業強化、新規先開拓に努め、着工棟数147棟、うち、大型木造施設は14棟となりました。完工棟数は、前期着工済みを含め99棟、うち、大型木造施設は4棟となりました。大型木造施設の受注・着工により売上高は前年同期を上回りましたが、建築資材価格や労務費の高騰の影響もあり、セグメント利益は減少となりました。

その結果、売上高は3,579百万円（同12.6%増）、セグメント利益は205百万円（同6.7%減）となりました。

③ 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、賃貸物件を4物件取得し、保育所21物件、その他の賃貸施設30物件から安定した賃料収入を維持しております。また、新規の居住用賃貸物件取得に係る控除対象外消費税や不動産取得税等の一時的なコスト計上があったものの、前年同期比でセグメント利益は増加となりました。

その結果、売上高は830百万円（同22.0%増）、セグメント利益は456百万円（同10.4%増）となりました。

④ その他事業

当セグメントには、不動産販売事業を区分しております。

不動産販売事業におきましては、土地5区画を販売したものの、固定費を回収するには至らずセグメント損失となりました。

その結果、売上高は159百万円（同36.9%減）、セグメント損失は17百万円（前年同四半期はセグメント損失4百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べて2,027百万円(8.6%)増加して25,560百万円となりました。これは主に、現金及び預金が757百万円減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が512百万円、建設仮勘定が160百万円、賃貸不動産(純額)が2,033百万円、無形固定資産が113百万円増加したこと等によるものであります。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べて1,342百万円(10.1%)増加して14,587百万円となりました。これは主に、短期借入金が100百万円、未払法人税等が174百万円、社債が180百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が296百万円、長期借入金が1,502百万円増加したこと等によるものであります。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて684百万円(6.7%)増加して10,972百万円となりました。これは主に、配当金の支払いによる減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益計上によって利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は42.9%(前連結会計年度末は43.7%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における連結業績は、厳しい事業環境下にあるものの、おおむね計画どおりに推移しており、現時点におきまして、2024年10月15日に公表いたしました通期連結業績予想の修正は行っておりません。通期連結業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,156,618	4,398,992
受取手形、売掛金及び契約資産	3,063,620	3,575,983
棚卸資産	1,488,010	1,389,248
その他	103,378	114,503
貸倒引当金	△29,628	△28,129
流動資産合計	9,781,999	9,450,598
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	618,816	559,943
土地	1,448,145	1,472,482
建設仮勘定	4,607	165,327
賃貸不動産（純額）	10,770,084	12,803,129
その他（純額）	133,956	164,351
有形固定資産合計	12,975,610	15,165,235
無形固定資産	101,344	214,656
投資その他の資産		
投資その他の資産	704,252	744,491
貸倒引当金	△30,624	△14,836
投資その他の資産合計	673,628	729,654
固定資産合計	13,750,583	16,109,545
資産合計	23,532,582	25,560,144

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,565,365	1,862,341
電子記録債務	1,719,777	1,718,853
短期借入金	2,818,250	2,717,280
1年内償還予定の社債	280,000	230,000
1年内返済予定の長期借入金	471,781	534,740
未払法人税等	231,031	56,175
賞与引当金	—	71,127
その他	998,815	810,044
流動負債合計	8,085,021	8,000,562
固定負債		
社債	580,000	400,000
長期借入金	3,983,501	5,486,122
完成工事補償引当金	53,694	48,652
役員退職慰労引当金	169,877	173,026
退職給付に係る負債	191,868	196,127
資産除去債務	4,697	4,695
その他	176,281	278,453
固定負債合計	5,159,920	6,587,077
負債合計	13,244,942	14,587,640
純資産の部		
株主資本		
資本金	536,152	536,152
資本剰余金	321,597	321,597
利益剰余金	9,310,278	9,990,932
自己株式	△937	△937
株主資本合計	10,167,090	10,847,744
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	115,057	120,596
為替換算調整勘定	5,491	4,163
その他の包括利益累計額合計	120,549	124,759
純資産合計	10,287,639	10,972,504
負債純資産合計	23,532,582	25,560,144

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
売上高	15,831,982	15,072,638
売上原価	12,227,919	11,928,419
売上総利益	3,604,063	3,144,218
販売費及び一般管理費	1,867,575	1,898,286
営業利益	1,736,487	1,245,931
営業外収益		
受取利息	667	2,339
受取配当金	6,996	7,549
受取賃貸料	33,282	32,929
受取保険金	3,781	26,827
その他	13,354	15,841
営業外収益合計	58,082	85,487
営業外費用		
支払利息	40,619	57,910
社債発行費	8,832	—
支払手数料	23,730	48,970
賃貸費用	16,845	17,550
その他	13,568	13,179
営業外費用合計	103,596	137,610
経常利益	1,690,973	1,193,807
特別利益		
固定資産売却益	545	817
特別利益合計	545	817
特別損失		
固定資産除却損	342	0
特別損失合計	342	0
税金等調整前四半期純利益	1,691,175	1,194,625
法人税、住民税及び事業税	552,601	366,739
法人税等調整額	△20,870	△749
法人税等合計	531,731	365,989
四半期純利益	1,159,443	828,635
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,159,443	828,635

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
四半期純利益	1,159,443	828,635
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	210	5,538
為替換算調整勘定	5,529	△1,327
その他の包括利益合計	5,740	4,210
四半期包括利益	1,165,184	832,846
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,165,184	832,846

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				
売上高								
外部顧客への売上高	11,829,611	3,070,200	679,968	15,579,779	252,203	15,831,982	—	15,831,982
セグメント間の内部売上高 又は振替高	770,037	109,112	703	879,853	—	879,853	△879,853	—
計	12,599,649	3,179,312	680,671	16,459,632	252,203	16,711,835	△879,853	15,831,982
セグメント利益又は損失(△)	1,045,632	220,210	413,123	1,678,966	△4,986	1,673,979	62,508	1,736,487

(注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間の取引消去59,884千円、未実現利益の調整額399千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				
売上高								
外部顧客への売上高	10,522,823	3,561,508	829,403	14,913,736	158,902	15,072,638	—	15,072,638
セグメント間の内部売上高 又は振替高	845,416	17,647	900	863,964	285	864,249	△864,249	—
計	11,368,240	3,579,156	830,303	15,777,700	159,187	15,936,887	△864,249	15,072,638
セグメント利益又は損失(△)	527,112	205,452	456,111	1,188,677	△17,481	1,171,195	74,736	1,245,931

(注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間の取引消去72,438千円、未実現利益の調整額1,232千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
減価償却費	306,313千円	305,450千円
のれんの償却額	5,145 "	5,145 "

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

1 生産実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
プレカット事業	11,846,659	10,445,045
建築請負事業		
不動産賃貸事業		
その他事業		
合計	11,846,659	10,445,045

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。

2. 金額は、販売価格によっております。

2 受注実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
プレカット事業	11,519,599	3,560,590	10,640,383	3,164,139
建築請負事業	3,364,916	1,243,426	3,979,257	2,361,671
不動産賃貸事業				
その他事業	30,508	—	—	—
合計	14,915,023	4,804,017	14,619,640	5,525,810

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。

2. 上記「その他」区分の受注高及び受注残高は、開発分譲地における木造注文住宅の建築請負に係るものであります。

3 販売実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
プレカット事業	11,829,611	10,522,823
建築請負事業	3,070,200	3,561,508
不動産賃貸事業	679,968	829,403
その他事業	252,203	158,902
合計	15,831,982	15,072,638

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。

2. 上記「その他」区分の販売実績は、開発分譲地における土地販売等に係る販売高であり、木造注文住宅の建築請負に係る販売高はありません。